

**0 はじめに**

学校教育とは・・・

国・・・教育基本法 第1条（教育の目的） 人格の完成  
 第2条（教育の目標）  
 第6条（学校教育）

県・・・埼玉県教育振興基本計画（平成31年度～令和5年度）  
 基本理念「豊かな学びで未来を拓く埼玉教育」

市・・・第3次狭山市教育振興基本計画（令和3年度～令和7年度）  
 教育の基本理念「夢をかなえ 人をつくる 狭山の教育」  
 学校教育の基本方針「生きる力を備え 未来へはばたく“さやまっ子”の育成」

＜学校教育目標＞ 今を精いっぱい生きる ・ 凡事徹底

◎希望を持って進む生徒

◇自ら学ぶ生徒 ◇思いやりのある生徒 ◇健康な生徒

**1 本校の実態**

(1) 生徒数(4月1日現在)

1年生	男子	43名(特支2名)	女子	45名	小計	88名
2年生	男子	43名	女子	45名	小計	88名
3年生	男子	41名	女子	33名	小計	74名
合計	男子	127名	女子	123名	合計	250名

(2) 学級数 通常学級：1学年3学級、2学年3学級、3学年2学級  
 特別支援学級（知的）：1学級 計9学級

(3) 教職員 県費負担教職員（SC・免外・拠点校・後補充を含む）26名  
 市費負担教職員 14名 計40名

(4) 生徒の実態

- ① あいさつができ、素直で明るい。
- ② 学校行事や生徒会・委員会活動に一生懸命に取り組む。
- ③ 時間を守って生活することができる。

**2 目指す生徒像 <ミッション>**

- ① 将来の自己実現に向けて、学ぶ喜びと自信にあふれ、心豊かに、たくましく成長する生徒
- ② 自分に自信を持ち、地域・郷土を愛せる児童・生徒（柏原小・中共通）

**3 目指す学校像 <ミッション>**

生徒の良さを見つけ、自己実現のために、厳しく、温かく指導・支援する学校  
 （正義と未来のある学校）

**4 目指す教師像**

教育者としての使命感や情熱を持ち、生徒に愛情を注ぎ、専門性が豊かな教師

**5 学校経営方針（生徒・保護者・職員・地域を大切にする）**

(1) 組織を活かし、職員が学校運営に積極的に参画する学校

- ① 職員一人一人が組織の一員である自覚
- ② 報告・連絡・相談の徹底
- ③ 教員一人一人の授業力、学校全体の教育力の向上

(2) 生徒が活躍できる場をさらに設定し、生徒一人一人が仲間を大切にし、喜びを味わえる学校

- ① 授業が一番の生徒指導・生徒理解の場である意識と自己肯定感の醸成
- ② すべての生徒の学力保障と学力向上

- ③ 仲間づくり・人間関係づくりを大切にした学年・学級経営
- ④ 生徒が成就感、存在感、自己有用感を味わえる教育活動の展開

(3) 生徒、保護者、地域から信頼される学校

- ① 柏原中学校の生徒であることを誇りに思える学校
- ② 地域とともに学校運営に当たり、家庭・地域の期待に応えられる学校
- ③ 学びの場としての環境が整っている学校（花と絵と歌声がある学校）

## 6 本年度の重点課題

全教育活動で生徒への関わりを大切に、生徒のさらなる自尊感情の醸成を目指す。  
そのために、生徒の活躍の場をさらに増やし、きっちり指導して褒める。

(1) 基礎・基本を踏まえた主体的・対話的で深い学びの定着

- ① 各家庭に学習案内（シラバス）を配付し、評価について説明します。
- ② 主体的・対話的で深い学びを追究し、さらなる授業改善に努めます。
- ③ 学力向上の検証を実施し、改善策を講じます。
- ④ 複数教員によるITや少人数指導で、きめ細かい授業をします。
- ⑤ 地域の教育力を活用し、家庭学習が定着するよう努めます。
- ⑥ 本校生徒の学力日本一を目指します。

(2) 豊かな心の醸成

- ① 道徳科の授業の充実と道徳教育の推進に努めます。
- ② 自己肯定感、関心・意欲を高める指導に努めます。
- ③ 生徒が活躍できる活動や体験活動を、計画的に実施します。
- ④ 読書の習慣化を図ります。
- ⑤ 学校行事にはみんなで取り組み、リーダーを育成します。
- ⑥ 各学年で、仲間づくりに取り組み、学校、学年・学級の連帯感を育みます。
- ⑦ 全教育活動をとおして、柏原中の生徒としての誇りを醸成します。

(3) 体育授業・健康教育の充実、部活動の充実

- ① 準備体操、5分間走で基礎体力を養います。
- ② 健康教育でテーマを決め、学校保健委員会を実施します。
- ③ 家庭・保護者と連携し、基本的な生活習慣の確立に努めます。
- ④ 部活動をとおして、心身を鍛え、よりよい人間関係を醸成します。

(4) 積極的な生徒理解・生徒指導

- ① あいさつ、清掃など、凡事徹底を基本とし、規律ある態度を育てます。
- ② 教育相談・教育支援の推進を図り、仲間づくりに努めます。
- ③ いじめを許さない、人権を尊重した指導に努めます。

(5) 安全・安心な学校環境づくり

- ① 日頃から、交通安全指導に努めます。
- ② いろいろな視点から、学校の安全を点検します。
- ③ 避難訓練のあり方を工夫改善し、生徒の安全意識・防災意識を高めます。

(6) 特別支援教育の充実（特別支援教育は教育の原点）

- ① 一人一人の良さを伸ばして将来に生かし、個々の特性に寄り添った支援をします。
- ② 特別支援学級担当だけでなく、学校ぐるみで全職員が関わっていきます。

(7) 地域に開かれた学校づくり

- ① コミュニティー・スクールの充実と活性化を図ります。
- ② 小中一貫教育を推進し、さらに中1ギャップの解消に努めます。
- ③ 各種たよりで家庭・地域に情報を発信し関係を密にします。

## 7 柏原中生の実態と中学生の発達段階を踏まえて

- (1) 生徒の自主性・主体性を育てる。「自分で考え行動できる生徒を育てよう。」
- (2) 質の高い集団を育成する。「お互いの気持ち分かり合える仲間をつくろう。」
- (3) まじめに取り組む生徒を育てる。「まじめに取り組むことを冷やかさない集団にしよう。」